

修士課程

1. 履修上の注意

(1) 修了所要単位

史学専攻専門科目から 20 単位以上修得したうえで、合計 30 単位以上修得する必要があります。他専攻科目の履修単位制限は行わず、修了所要単位に含めることができます。

履修区分	修了所要単位
史学専攻専門科目	20 単位以上
他専攻科目	
合計	30 単位以上

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

- ① 2011 年度より、全在籍者を対象として、外国語科目を履修しなくてもよいこととします。
- ② 「外書講読Ⅰ」「外書講読Ⅱ」は史学専攻の授業科目として 2016 年度より開講しました。この科目は、他専攻の学生が外国語科目の代替科目として履修することがあります（72 ページ参照）。
- ③ 学部との合同科目を履修し、単位を修得しようとする場合は、指導教員との相談を経ることが望まれます。
- ④ 「文書館管理研究Ⅰ・Ⅱ」は、それぞれ複数の教員が担当します。両科目ともに全担当教員の授業を受講することが単位修得の要件となります。

(3) セメスター制

2011 年度よりセメスター制が導入されたことにより、修士課程の全科目が半期科目（2 単位）となります。

(4) アーキビスト

アーカイブズに関する科目を履修し、単位を修得した者には修了証が交付されます（56 ページ参照）。

(5) 論文構想発表会

11 月下旬に「史学専攻修士論文構想発表会」を開催します。当該年度 3 月修了・翌年度 9 月修了をめざす学生は必ず参加してください。

2. 授業科目担当者一覧

【連続】：前年度までに履修して単位を修得した科目を今年度もう一度履修すること。

【重複】：同じ年度内に、同じ名前の科目を複数履修すること。

【他専攻】：他専攻の学生が履修可能な科目。

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
日本史学研究Ⅱ	及川 亘	2	○		○	国際日本学と合同：日本の歴史と宗教
日本史学原典研究Ⅰ	大塚 紀弘	2	○		○	
日本史学原典研究Ⅱ	大塚 紀弘	2	○		○	
日本古代史特殊研究Ⅰ	山口 英男	2	○		○	国際日本学と合同：天皇制と政務・儀礼Ⅰ
日本古代史特殊研究Ⅱ	山口 英男	2	○		○	国際日本学と合同：天皇制と政務・儀礼Ⅱ
日本中世史特殊研究Ⅰ	末柄 豊	2	○		○	
日本中世史特殊研究Ⅱ	末柄 豊	2	○		○	

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
日本中世史特殊研究Ⅲ	仁平義孝	2	○		○	
日本中世史特殊研究Ⅳ	仁平義孝	2	○		○	
日本近世史特殊研究Ⅰ	落合功	2	○		○	
日本近世史特殊研究Ⅱ	落合功	2	○		○	
日本近世史特殊研究Ⅲ	西沢淳男	2	○		○	国際日本学と合同：江戸の地方文化Ⅰ
日本近世史特殊研究Ⅳ	西沢淳男	2	○		○	国際日本学と合同：江戸の地方文化Ⅱ
日本近代史特殊研究Ⅰ	長井純市	2	○		○	
日本近代史特殊研究Ⅱ	長井純市	2	○		○	
日本近代史特殊研究Ⅲ	森田貴子	2	○		○	国際日本学と合同：日本文化と西洋文化Ⅰ
日本近代史特殊研究Ⅳ	森田貴子	2	○		○	国際日本学と合同：日本文化と西洋文化Ⅱ
日本考古学特殊研究Ⅰ	阿部朝衛	2	○		○	国際日本学と合同： 東北アジアの文化伝播Ⅰ－1
日本考古学特殊研究Ⅱ	阿部朝衛	2	○		○	国際日本学と合同： 東北アジアの文化伝播Ⅰ－2
日本考古学特殊研究Ⅲ	小倉淳一	2	○		○	国際日本学と合同： 東北アジアの文化伝播Ⅱ－1
日本考古学特殊研究Ⅳ	小倉淳一	2	○		○	国際日本学と合同： 東北アジアの文化伝播Ⅱ－2
日本古代史演習Ⅰ	小倉慈司	2	○		○	国際日本学と合同： 東アジアの律令文化Ⅰ－1
日本古代史演習Ⅱ	小倉慈司	2	○		○	国際日本学と合同： 東アジアの律令文化Ⅰ－2
日本古代史演習Ⅲ	小倉慈司	2	○		○	国際日本学と合同： 東アジアの律令文化Ⅱ－1
日本古代史演習Ⅳ	小倉慈司	2	○		○	国際日本学と合同： 東アジアの律令文化Ⅱ－2
日本中世史演習Ⅰ	大塚紀弘	2	○		○	
日本中世史演習Ⅱ	大塚紀弘	2	○		○	
日本近世史演習Ⅰ	松本剣志郎	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習Ⅰ
日本近世史演習Ⅱ	松本剣志郎	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習Ⅱ
日本近代史演習Ⅰ	長井純市	2	○		○	
日本近代史演習Ⅱ	長井純市	2	○		○	
日本考古学演習Ⅰ	小倉淳一	2	○		○	国際日本学と合同： 東北アジアの文化伝播Ⅲ－1
日本考古学演習Ⅱ	小倉淳一	2	○		○	国際日本学と合同： 東北アジアの文化伝播Ⅲ－2
日本古文書学研究Ⅰ	大塚紀弘	2	○		○	学部と合同：日本古文書学Ⅰ
日本古文書学研究Ⅱ	大塚紀弘	2	○		○	学部と合同：日本古文書学Ⅱ
日本古代史研究Ⅰ	春名宏昭	2	○		○	国際日本学と合同：王権の政治文化Ⅰ 学部と合同：日本古代史
日本古代史研究Ⅱ	春名宏昭	2	○		○	国際日本学と合同：王権の政治文化Ⅱ 学部と合同：日本古代史科学Ⅰ
日本古代史料研究	新井重行	2	○		○	学部と合同：日本古代史科学Ⅱb ※日本古代史科学Ⅱa、Ⅱb 隔年開講
日本中世史研究	及川亘	2	○		○	学部と合同：日本中世史
日本近世史料科学研究Ⅰ	松本剣志郎	2	○		○	国際日本学と合同： 古文書から読む江戸社会・入門編Ⅰ 学部と合同：日本近世史料科学Ⅰ
日本近世史料科学研究Ⅱ	松本剣志郎	2	○		○	国際日本学と合同： 古文書から読む江戸社会・入門編Ⅱ 学部と合同：日本近世史料科学Ⅱ

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
日本近代史研究Ⅰ	長井純市	2	○		○	国際日本学と合同： 日本の近代と国際社会Ⅰ 学部と合同：日本近代史
日本近代史研究Ⅱ	長井純市	2	○		○	国際日本学と合同： 日本の近代と国際社会Ⅱ 学部と合同：日本近代史科学
沖縄学入門Ⅰ	大里知子	2	○		○	国際日本学と合同
沖縄学入門Ⅱ	大里知子	2	○		○	国際日本学と合同
東洋史学特殊研究Ⅰ	塩沢裕仁	2	○		○	
東洋史学特殊研究Ⅱ	塩沢裕仁	2	○		○	
東洋史学特殊研究Ⅲ	大島誠二	2	○		○	
東洋史学特殊研究Ⅳ	大島誠二	2	○		○	
東洋史学演習Ⅰ	齋藤勝	2	○		○	
東洋史学演習Ⅱ	齋藤勝	2	○		○	
東洋史学演習Ⅲ	水上和則	2	○		○	
東洋史学演習Ⅳ	水上和則	2	○		○	
東洋史学演習Ⅴ	久野美樹	2	○		○	
東洋史学演習Ⅵ	久野美樹	2	○		○	
東洋古代史研究Ⅰ	齋藤勝	2	○		○	
東洋古代史研究Ⅱ	齋藤勝	2	○		○	
東洋近代史研究Ⅰ	芦沢知絵	2	○		○	学部と合同：東洋近現代史
東洋近代史研究Ⅱ	芦沢知絵	2	○		○	学部と合同：東洋史特講Ⅲ
西洋史学特殊研究Ⅰ	松原俊文	2	○		○	
西洋史学特殊研究Ⅱ	松原俊文	2	○		○	
西洋史学特殊研究Ⅲ	篠原琢	2	○		○	
西洋史学特殊研究Ⅳ	篠原琢	2	○		○	
西洋史学特殊研究Ⅴ	宮崎亮	2	○		○	
西洋史学特殊研究Ⅵ	宮崎亮	2	○		○	
西洋史学演習Ⅰ	後藤篤子	2	○		○	
西洋史学演習Ⅱ	後藤篤子	2	○		○	
西洋史学演習Ⅲ	高澤紀恵	2	○		○	
西洋史学演習Ⅳ	高澤紀恵	2	○		○	
西洋古代史研究Ⅰ	後藤篤子	2	○		○	学部と合同：西洋古代史
西洋古代史研究Ⅱ	後藤篤子	2	○		○	学部と合同：西洋史特講Ⅰ
西洋中世史研究Ⅰ	小沼明生	2	○		○	学部と合同：西洋中世史
西洋中世史研究Ⅱ	小沼明生	2	○		○	学部と合同：西洋史特講Ⅱ
ヨーロッパ近現代政治史研究Ⅰ	高澤紀恵	2	○		○	学部と合同：西洋史特講Ⅳ
ヨーロッパ近現代政治史研究Ⅱ	高澤紀恵	2	○		○	学部と合同：西洋史特講Ⅴ
アーカイブズ学Ⅰ	宮間純一	2	○		○	国際日本学と合同
アーカイブズ学Ⅱ	宮間純一	2	○		○	国際日本学と合同

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
文書館管理研究Ⅰ	齋藤 勝・青木直己・ 葦名ふみ・新井浩史・ 岩壁義光・冨塚一彦	2	○		○	国際日本学と合同
文書館管理研究Ⅱ	長井純市・青木 睦・ 赤松道子・石橋崇雄・ 草野佳矢子・ 山田太造・渡辺浩一	2	○		○	国際日本学と合同
記録史料学研究Ⅰ	松 本 剣志郎	2	○		○	国際日本学と合同
記録史料学演習Ⅰ	松 本 剣志郎	2	○		○	国際日本学と合同
記録史料学研究Ⅱ	岩 壁 義 光	2	○		○	国際日本学と合同
記録史料学演習Ⅱ	岩 壁 義 光	2	○		○	国際日本学と合同
外書講読Ⅰ	池 本 今日子	2	○		○	
外書講読Ⅱ	池 本 今日子	2	○		○	

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2020年度休講です。

3. 講義概要（シラバス）

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。

Web シラバス URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/>

博士後期課程

1. 履修上の注意

人文科学研究科史学専攻では、2017年度より、博士後期課程においてコースワークおよび科目の単位制を導入しました。これに伴い、2017年度以降入学者と2016年度以前入学者では修了要件が異なりますので、ご注意ください。

【2017年度以降入学者】

(1) 修了要件

課程修了には、3年以上在学し、以下の修了所要単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格しなければなりません。

履修区分	修了所要単位	備考
必修科目	12単位	履修にあたっては、下記「(2)」カリキュラムおよび履修上の指示」を参照のこと。
選択必修科目	8単位以上	
自由科目	修了要件外	
合計	20単位以上	

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

①必修科目の履修について

科目名	単位	履修上の注意
史学特殊演習 A I	2	指導教員が担当する「史学特殊演習 A I・A II」で修了所要単位を満たすこと。(修了所要単位に含めることができるのは12単位まで)
史学特殊演習 A II	2	

②選択必修科目の履修について

選択必修科目として、以下の科目を履修することができます(下表を参照)。

- 「日本(東洋・西洋)史学特殊講義」の履修上の注意
 - 修士課程と合同で授業を行います(下表を参照)。指導教員以外の担当科目から履修してください。
 - 指導教員の担当する科目を履修することはできません。
 - 同一科目について、4単位まで修了単位に含めることができます。4単位を超えて修得した単位は修了要件に含めることはできません。
- 「史学特殊演習 B I・B II」の履修上の注意
 - 指導教員以外が担当する必修科目(論文指導科目)は、選択必修科目(史学特殊演習 B I・B II)として履修することができます。
 - 同一科目について、4単位まで修了単位に含めることができます。4単位を超えて修得した単位は修了要件に含めることはできません。

《選択必修科目》

科目名	合同科目名	単位
日本史学特殊講義 A I	修士：日本考古学特殊研究 I	2
日本史学特殊講義 A II	修士：日本考古学特殊研究 II	2
日本史学特殊講義 B I	修士：日本古代史特殊研究 I	2
日本史学特殊講義 B II	修士：日本古代史特殊研究 II	2
日本史学特殊講義 C I	修士：日本中世史特殊研究 I	2
日本史学特殊講義 C II	修士：日本中世史特殊研究 II	2
日本史学特殊講義 D I	修士：日本近世史特殊研究 III	2
日本史学特殊講義 D II	修士：日本近世史特殊研究 IV	2

科目名	合同科目名	単位
日本史学特殊講義 E I	修士：日本近代史特殊研究Ⅲ	2
日本史学特殊講義 E II	修士：日本近代史特殊研究Ⅳ	2
東洋史学特殊講義 A I	修士：東洋史学特殊研究Ⅲ	2
東洋史学特殊講義 A II	修士：東洋史学特殊研究Ⅳ	2
東洋史学特殊講義 B I	修士：東洋史学演習Ⅲ	2
東洋史学特殊講義 B II	修士：東洋史学演習Ⅳ	2
西洋史学特殊講義 A I	修士：西洋史学特殊研究Ⅰ	2
西洋史学特殊講義 A II	修士：西洋史学特殊研究Ⅱ	2
西洋史学特殊講義 B I	修士：西洋史学特殊研究Ⅲ	2
西洋史学特殊講義 B II	修士：西洋史学特殊研究Ⅳ	2
西洋史学特殊講義 C I	修士：西洋史学特殊研究Ⅴ	2
西洋史学特殊講義 C II	修士：西洋史学特殊研究Ⅵ	2
史学特殊演習 B I	—	2
史学特殊演習 B II	—	2

③自由科目の履修について

人文科学研究科他専攻の博士後期課程設置科目及び修士課程設置科目は自由科目として、履修することができますが修了要件には含まれません。ただし、人文科学研究科博士後期課程他専攻及び国際日本学インスティテュートが開講する博士後期課程科目について4単位まで修了単位とすることができます。(重複履修不可)

【2016年度以前入学者】

(1) 修了要件

2017年度以降も修了要件に変更はありません。課程修了には、3年以上在学し、論文指導科目を計6科目以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査ならびに最終試験に合格しなければなりません。

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

①論文指導科目の履修について

2016年度まで開講していた論文指導科目は、2017年度以降は開講しません。以下の表に従って履修してください。たとえば、1年次に指導教員の開講する「史学特殊講義Ⅰ・Ⅱ」を修得済みの方は、2年次以降指導教員の開講する「史学特殊演習AⅠ・AⅡ」を履修し修了要件を満たしてください。

なお、2017年度より単位制を導入しますが、2016年度以前入学者については、単位数による修了要件の計算はいたしません。

◀ (旧) 2016年度までの開講科目 ▶ ※廃止科目

履修区分	単位
史学特殊講義Ⅰ	—
史学特殊講義Ⅱ	—
史学特殊講義Ⅲ	—
史学特殊講義Ⅳ	—
史学特講演習Ⅰ	—
史学特講演習Ⅱ	—
史学特講演習Ⅲ	—
史学特講演習Ⅳ	—

履修区分	単位
史学特殊研究Ⅰ	—
史学特殊研究Ⅱ	—
史学特殊研究Ⅲ	—
史学特殊研究Ⅳ	—
史学特研演習Ⅰ	—
史学特研演習Ⅱ	—
史学特研演習Ⅲ	—
史学特研演習Ⅳ	—

《（新）2017年度以降の設置科目》 ※新設科目

科目名	単位
史学特殊演習 A I	2
史学特殊演習 A II	2

② 2017年度新設科目の履修について

修了要件外の科目として、以下の科目を履修することができます（下表を参照）。

- 「日本（東洋・西洋）史学特殊講義」の履修上の注意
 - ・ 修士課程と合同で授業を行います。
 - ・ 同一科目について、2回まで履修できます。
- 「史学特殊演習 B I・B II」の履修上の注意
 - ・ 指導教員以外が担当する必修科目（論文指導科目）は、選択必修科目（史学特殊演習 B I・II）として履修することができます。
 - ・ 同一科目について、2回まで履修できます。

科目名	合同科目名	単位
日本史学特殊講義 A I	修士：日本考古学特殊研究 I	2
日本史学特殊講義 A II	修士：日本考古学特殊研究 II	2
日本史学特殊講義 B I	修士：日本古代史特殊研究 I	2
日本史学特殊講義 B II	修士：日本古代史特殊研究 II	2
日本史学特殊講義 C I	修士：日本中世史特殊研究 I	2
日本史学特殊講義 C II	修士：日本中世史特殊研究 II	2
日本史学特殊講義 D I	修士：日本近世史特殊研究 III	2
日本史学特殊講義 D II	修士：日本近世史特殊研究 IV	2
日本史学特殊講義 E I	修士：日本近代史特殊研究 III	2
日本史学特殊講義 E II	修士：日本近代史特殊研究 IV	2
東洋史学特殊講義 A I	修士：東洋史学特殊研究 III	2
東洋史学特殊講義 A II	修士：東洋史学特殊研究 IV	2
東洋史学特殊講義 B I	修士：東洋史学演習 III	2
東洋史学特殊講義 B II	修士：東洋史学演習 IV	2
西洋史学特殊講義 A I	修士：西洋史学特殊研究 I	2
西洋史学特殊講義 A II	修士：西洋史学特殊研究 II	2
西洋史学特殊講義 B I	修士：西洋史学特殊研究 III	2
西洋史学特殊講義 B II	修士：西洋史学特殊研究 IV	2
西洋史学特殊講義 C I	修士：西洋史学特殊研究 V	2
西洋史学特殊講義 C II	修士：西洋史学特殊研究 VI	2
史学特殊演習 B I	—	2
史学特殊演習 B II	—	2

③ 修士課程設置科目の履修について

修士課程設置科目は修了要件には含まれませんが、自由に履修することができます。他専攻が設置する修士課程設置科目についても同様です。

2. 授業科目担当者一覧

授業科目	担当教員名	単位	備考
史学特殊演習 A I	指 導 教 員	2	史学特殊演習 B I と合同
史学特殊演習 A II	指 導 教 員	2	史学特殊演習 B II と合同
日本史学特殊講義 A I	阿 部 朝 衛	2	修士・博士後期合同 同一科目は 4 単位まで修了単位に含む
日本史学特殊講義 A II	阿 部 朝 衛	2	
日本史学特殊講義 B I	山 口 英 男	2	
日本史学特殊講義 B II	山 口 英 男	2	
日本史学特殊講義 C I	末 柄 豊	2	
日本史学特殊講義 C II	末 柄 豊	2	
日本史学特殊講義 D I	落 合 功	2	
日本史学特殊講義 D II	落 合 功	2	
日本史学特殊講義 E I	森 田 貴 子	2	
日本史学特殊講義 E II	森 田 貴 子	2	
東洋史学特殊講義 A I	大 島 誠 二	2	
東洋史学特殊講義 A II	大 島 誠 二	2	
東洋史学特殊講義 B I	水 上 和 則	2	
東洋史学特殊講義 B II	水 上 和 則	2	
西洋史学特殊講義 A I	松 原 俊 文	2	
西洋史学特殊講義 A II	松 原 俊 文	2	
西洋史学特殊講義 B I	篠 原 琢	2	
西洋史学特殊講義 B II	篠 原 琢	2	
西洋史学特殊講義 C I	宮 崎 亮	2	
西洋史学特殊講義 C II	宮 崎 亮	2	
史学特殊演習 B I	指 導 教 員	2	史学特殊演習 A I と合同 同一科目は 4 単位まで修了単位に含む
史学特殊演習 B II	指 導 教 員	2	史学特殊演習 A II と合同 同一科目は 4 単位まで修了単位に含む

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2020 年度休講です。

3. 講義概要 (シラバス)

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。

Web シラバス URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/>